



## 私のすすめるこの1冊

## リクエストウィーク編

平成 25 年度第 1 回(6~7 月)で募集した図書館リクエストウィークの図書を、10 月 1 日~15 日に西館 2 階で展示し、26 冊の貸出がありました。今回はリクエスト図書の中から、いくつか推薦文をピックアップしてご紹介します。

- 『ぼくが宇宙人をさがす理由』
- 鳴沢真也著、旬報社(南2階、440||N 54)
- 第59回青少年読書感想文全国コンクール中学生の部課題図書。中学生の部だが、僕らが読んで多くのことが得られる。著者鳴沢先生は、西はりま天文台にて本気で宇宙人を探しています。
- 学部生・社会領域専攻

### 『天翔る』

- 村山由佳著、講談社(軽読書、MU 62)
- 馬と共に長距離を走る競技「エンデュランス」。
- 少女の心と人々の命の輝きが描かれています。吹奏楽曲の題材としても用いられているため、大変興味深い小説です。
- 学部生・国語領域専攻

### 『精神分析の四基本概念：1964』

- ジャック・ラカン [述]；ジャック=アラン・ミレール編；
- 小出浩之 [ほか] 訳、岩波書店(西2階、146.1||L 12)
- 精神分析のなかでも構造主義の流れを汲み、他の構造主義(言語学・記号論・文化人類学)などと関連して学際的な視点を得ることができるため。
- 院生・学校教育専修

### 『臨場』

- 横山秀夫著、光文社(軽読書、Y 79)
- ドラマでも有名になった「臨場」。原作ではもっと深い世界が広がっています。主人公の検視官である倉石や、その周りの人々、犯人、すでに亡くなってしまった検視対象の人などの心理がじんわりと伝わってきて読み応えがあります。
- 学部生・技術領域専攻

### 『武器としての決断思考』

- 瀧本哲史著、星海社(西2階、141.5||TA 73)
- 「正解」ではなく「最善解」を。京大の人気授業を書籍化。
- 学部生・美術領域専攻

10月1日~15日に第2回募集を実施しました。たくさんのご応募ありがとうございました。平成26年1月頃に推薦コメントをつけて展示する予定です。なお、次回の募集は平成26年度を予定しています。ぜひご利用ください。

## リニューアルオープン記念式典を実施しました



**🍁** 10月23日(水)に、附属図書館の増築・改修工事竣工記念式典を実施しました。

当日はあいにくの雨でしたが、附属図書館北入口の前でテープカットを行い、研修セミナー室内で式典を執り行った後、希望者には館内をご見学いただきました。



**🍁** 大学広報に図書館の記事が掲載されます

10月発行予定の大学広報『KYOKYO』132号に、附属図書館のリニューアルに関する記事を掲載していただきました。新しい図書館の紹介に加えて、工事や引っ越しの裏話などもあり、盛りだくさんな内容になっています。ぜひお手にとってご覧ください。

南館1階の児童書コーナーが、かわいらしく変身しました！読み聞かせスペースもありますよ♪

## 図書館が新しくなりました!! 児童書コーナー編



えほんのもりは今、秋です



うさぎさんがニンジンをもぐもぐ

### — さっそくイベントで使われました! —

学内プロジェクトの一環として、幼児教育科の学生による絵本の読み聞かせが10月18日(月)に行われました。

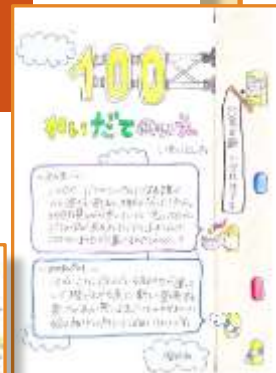


次回は11月18日(月)15:00~15:20に実施予定です。  
※以降2014年3月まで、毎月第3月曜に実施予定

「おすすめの絵本」カードを壁に掲示。  
どれも力作ぞろいで必見です!

『100かいだてのいえ』  
いわいとしお作

『14ひきのあきまつり』  
いわむらかずお作



## 図書館からのお知らせ

### 🍁 ジャパンナレッジ講習会

11月13日(水) 12:30~13:20 北館2階ラーニングcommons

事典・辞書などの情報検索データベース「ジャパンナレッジ」を運営する(株)ネットアドバンスから講師を招き、ジャパンナレッジを使ったレポート作成術などの講習会を行います。講師が来て教えてくれるのはめったにない機会ですので、ぜひご参加ください。

※11月にはその他のデータベース講習会も実施予定です。詳細はホームページなどをご覧ください。

※申込は、所属・氏名を明記の上 [library@kvokvo-u.ac.jp](mailto:library@kvokvo-u.ac.jp)へ

秋はイベント・展示が目白押しです！

### 🍁 京都教育大学同窓会

平成25年度 第15回写真展

11月7日(木)~11月10日(日)北館1階企画展示室

### 🍁 写真展示「増改修の歩み」と「以前の図書館」

北館2階研修セミナー室前、北館1階ロビーおよび南館1階階段横に、増改修工事の様子や以前の図書館の写真を展示しています。10月23日(水)~11月10日(日)

### 🍁 図書・雑誌の無償譲渡

11月1日(金)~11月18日(金)

北館1階リフレッシュラウンジ



### 🍁 特別展示「ヒッグス粒子を見つけたアトラス検出器」

10月23日(水)~11月15日(金) ※休館日を除く 南館1階ブラウジングコーナー 詳しくは、大学のHPをご覧ください。 <http://www.kyokyo-u.ac.jp/> ノーベル物理学賞を受賞したヒッグス粒子の研究には本学も関わっており、模型などを展示中です。※11月9日(土)には大学院生によるミニレクチャー「5分でわかるヒッグス粒子」(12:30~, 14:00~ 2回)を実施。

### 🍁 予告 12月も目が離せません！

- 第21回うたとおはなしの会  
12月14日(土) 11:00~12:00 図書館内
- 土倉亮一先生  
「第2回 写真展 小さな花と実」  
12月3日(火)~12月21日(土)  
北館1階企画展示室

### 🍁 故・山崎正義先生作 彫塑「次代をひらく」の展示 について

本学名誉教授の山崎正義先生のご遺族より、彫塑「次代をひらく」をご寄贈いただきました。  
北館1階リフレッシュラウンジ



## 教育資料館 まなびの森ミュージアムからのお知らせ

### ◆秋季企画展「装“よそほひ”の学び—裁縫雛形を通して—」2013年11月9日(土)~12月6日(金)

開館日時：日・月・水・金曜日の13:30~17:00 ※入場無料

詳しくは、まなびの森ミュージアムのHPをご覧ください。

<http://manabinomori.kyokyo-u.ac.jp/eventinfo.html>

### ◆第2回京都・大学ミュージアム連携スタンプラリー “今年も大学ミュージアムへ 京都の大学ミュージアムを回って知と美と素敵な景品を手にしよう！” 2013年9月20日(金)~11月30日(土)

京都・大学ミュージアム連携のスタンプラリーが開催中です。参加館をまわってスタンプを集めよう！

クイズに答えて、抽選で景品(ミュージアムグッズ)がもらえるよ

詳しくは、京都・大学ミュージアム連携のHPをご覧ください。 <http://univ-museum-kyoto.com/>

今回の執筆者 札埜 和男 (附属高校 教諭)

判決文の通信簿

— 紀要論文「裁判員裁判の判決文を教材とした国語科における法教育」より —

札埜和男

京都教育大学紀要. 2013, No. 122, pp. 111-123.

稔りの秋、皆さんはどんな「果実」がお好きですか？「蜜柑」「栗」「林檎」等々。法律でいう「果実」には「天然果実」と「法定果実」があり、前者には「鉄鉱石」や「牛乳」、後者には「家賃」や「借金の利息」を含みます。法律の言葉がラテン語に由来することからこのような状態が生じるのですが「ガラケー（ガラパゴスケータイ）」ならぬ「ガラパゴス言葉」と言われても仕方のない所です。

ただ裁判員裁判が始まり法廷の言葉は聞いて理解しやすくなりました。では判決文はどうなったのでしょうか。現代文の授業で教材に裁判員裁判の判決文を採り上げる試みをしました。難しい（と思われる）言葉や表現を、より平易に書き換える作業を通じて検証し、「論理性・表現力・わかりやすさ」の観点から5段階評価をつけ、判決文の通信簿を完成させるという実践です。公開授業当日は裁判官・検察官・弁護士をゲストに招き、高校生の発表を受けて討論を展開してもらいました。「文章の品位とは何か」「『相当』『なるほど』の言葉はなぜ日常語と意味が異なるか」「被告人を『あなた』と呼んではどうか」「判決文は『ですます』調ではだめなのか」など高校生とゲストの間で交わされた議論は多岐に渡りました。

このように法の言葉は十分国語教材となり得るのですが、それは「言葉」の視点から見ても、法の世界と日常の世界に深い「溝」が存在する裏返しでもあります。国語科における法教育（法言語教育）はその「溝」を埋める役割を担います。「法律用語を法律家だけのものにしないことが大切だ」という生徒の感想には「裁判とは誰のためのものか、言葉は誰のためにあるのか」という問いかけを含んでいます。高校生は判決文にどんな評価をつけたのでしょうか（ある項目には落第点をつけました）。そこは論文を読まれてのお楽しみということで。

法・言葉・教育に関心を持たれた方は、拙著『法廷はことばの教室や！傍聴センセイ裁判録』（2013 大修館書店）、『法廷における方言―「臨床ことば学」の立場から』（2012 和泉書院）もご一読下されば幸いです。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 122 号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/> にも公開されています。

● 京都教育大学附属図書館ホームページ <http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

● 携帯版図書館ホームページ <http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm> QRコード→



開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2013年11月							2013年12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

11/6 は館内整理日のため休館  
11/30 は推薦入試のため休館

12/7 は推薦入試のため休館  
12/21～ 冬季休業

京教図書館 News No.158 (2013 年 11 月号)

発行日:平成 25 年 11 月 1 日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp